

目 的

「親鴨会」は、日本アイ・ビー・エム株式会社を定年退職した社員及び 100%子会社を退職した社員有志の、コミュニケーションと親睦を図り、健康で楽しい人生を送ることを目的として設立されました。

経 緯

設立・会の名称

日本アイ・ビー・エム株式会社の定年退職者は 1985 年（昭和 60 年）末には 140 名程でしたが、会社の発展に伴い 10 年後には、000 名に、2000 年には 2,500 名に達することが予想されました。そこで、退職者の親睦を図るため 1986 年 2 月に退職者の有志により OB 会発足の計画が始まり、同年の 6 月 17 日に「親鴨会」が設立されました。

会の名称は、IBM2 代目社長トーマス・J・ワトソン・Jr が哲学者キェルケゴールの文章「馴らされた鴨になるな、野鴨であれ」を教訓とし、社員が自主性を持ちチャレンジする姿勢を大切にすると共に自由闊達な企業風土があり、社員を「野鴨」と呼んでいたため、それに因んで「親鴨会」と名づけました。

設立後の経緯

1986 年 6 月 17 日	設立 事務局を日本アイ・ビー・エム本社・人事に置く
1986 年 7 月 23 日	第 1 回「親鴨会」総会開催 参加会員 136 名 初代会長に春日裕幸氏を選出
1991 年 7 月	関西支部発足
1994 年 6 月	野洲支部発足
1995 年 9 月	九州支部発足
1996 年 1 月	中部支部発足
1999 年 4 月	第 14 回年次総会において、第二代会長に小川宏之氏を選出
2005 年 1 月	事務局を人事から株式会社ベルスに移管
2010 年 4 月	第 25 回年次総会において、第三代会長に尾立盛安氏を選出
2011 年 6 月	北海道支部発足
2018 年 4 月	第 33 回年次総会において、第四代会長に内池正名氏を選出